

愛知医科大学病院を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	AIによる画像診断（病理・放射線）についての研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	放射線科
研究責任者	（職名）教授 （氏名）鈴木耕次郎
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	名古屋大学医学部附属病院小児外科 講師 城田千代栄
研究の意義・目的	臨床画像をAI学習させ、病理診断や放射線画像診断システムを開発し、その診断能力について検討することを目的としています。
対象となる患者さん	2017年1月から2021年9月までに腹痛で単純CTと造影CTが施行された患者さん
研究の方法	名古屋大学医学部附属病院や共同研究機関で病理診断または放射線画像診断された患者の画像を用いて、既存の自動画像診断システムを基盤に、画像解析・診断システムを構築します。また、ディープラーニングを併用して臨床診断との対比で診断能を向上させるように学習させ、その診断能について向上させるとともに、実臨床への応用を視野にいれてシステムの有効性を検証します。 目標症例数は放射線：500例 研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手・閲覧を希望する場合は、愛知医科大学医学部放射線医学講座までお問い合わせ下さい。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2022年3月31日
研究に用いる試料・情報	試料：CT画像 情報：カルテ情報（臨床経過、手術所見、血液検査結果等）
外部への試料・情報の提供	外部提供先：名古屋大学医学部附属病院小児外科 提供方法：DVDに情報を記録し、郵送
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

問い合わせ先	愛知医科大学 医学部放射線医学講座 担当者：(職名) 教授 (氏名) 鈴木耕次郎 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22833)
--------	---